神奈川県立保健福祉大学の将来構想実施計画

2013年7月1日

1 計画策定の主旨

本学はこれまで「人 (ヒューマン)」を大切にすることをこころがけ、教育、研究及び地域貢献に 取り組んできた。

平成24年度、開学から10年の節目を迎え、この10年間の実践、そして保健・医療・福祉を取り巻く激しい社会変化の現状を踏まえ、「健やかな人生を支えること」「関係性を創り出すこと」「自立・自律を育むこと」を時代のニーズに見合った視点として位置づけ、より着実にヒューマンサービスを実践するため、今後取り組むべき課題を整理し、重点的な取組みを掲げた今後10年間の「神奈川県保健福祉大学将来構想」を策定した。

これを実現するための、プロジェクトの目標と実施プログラムを位置付けるとともに、推進体制を 明確にし、構想の着実な推進を図る。

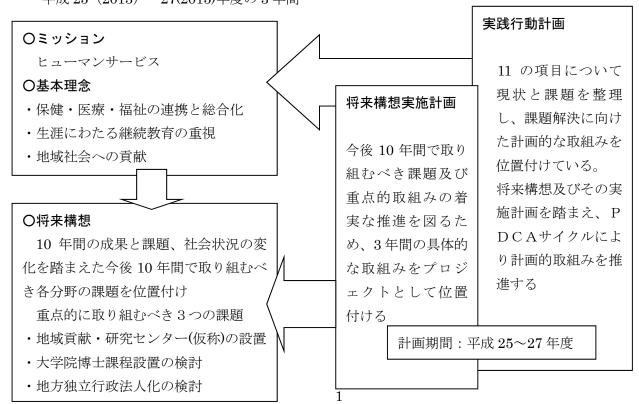
2 計画の性格と進め方

平成 34(2022)年度までの 10 年間を展望した将来構想における「今後 10 年間で取り組むべき課題」の解決及び「重点的取り組み」を実現するため、実施計画では、平成 $25(2013) \sim 27(2015)$ 年度の 3 年間に大学が取り組むプロジェクトを示すこととする。

実施計画の取組は、保健福祉大学実践行動計画に位置付けて、毎年度点検を行いながら推進する。

3 計画期間

平成 25 (2013) ~27(2015)年度の 3 年間



4 将来構想実現のためのプロジェクト

(1) 教育プロジェクト

- ○目標と実施プログラム(☆は重点的取組みとして位置付けた目標)
 - ①危機対応能力を持ち、自ら考え自らの意思で行動し、地域の保健・医療・福祉のリーダーとして の資質を備えた人材の育成
 - ②実践教育センターにおける学部との連携の強化による現任者教育のより一層の充実
 - ③卒業生と在学生の交流の強化による卒業生の実践知の教育現場へのフィードバック
 - ④看護学科定員増の取組み
- ☆⑤ヒューマンサービスの理論的体系化に貢献できる研究者・教育者・地域のリーダーを養成するための大学院博士課程の設置
- ○実施プログラム

主な取組内容	2013	2014	2015	実践行動計画
① 教育課程、組織のあり方の検討・実践	検討 ・	-	実践	2-1
② 実践教育センターの現任者教育の充実	実施		-	9-2,3,4
③ 卒業生の意見を踏まえた教育内容方法の検証	(同窓会設立)	検証	反映	4-2-5
④ 看護学科定員増の実施	準備・募集	実施 ・	-	5-4
⑤ 大学院博士課程の設置の検討	検討	関係機関調整	-	2-2

(2) 研究プロジェクト

- 〇目標と実施プログラム(☆は重点的取組みとして位置付けた目標)
- ☆①「地域貢献研究センター」(仮称)の設置による地域課題に対応する研究活動の推進
- ○具体的な取組

主な取り組み内容	2013	2014	2015	実践行動計画
① -1「地域貢献研究センター」(仮称)の設置、運	準備・設置	地域貢献・研究推進・	-	1-2,3
営による「知」の拠点整備				7-8,8-1
① -2 医食農同源にかかる研究の推進	実施 ·			8-4
① -3 産学官の連携、臨床分野との連携協働	実施 ・		-	7-8,8-1
① -4 地域貢献の推進	調整	とりまとめ・発信	-	8

(3)連携実践プロジェクト

- ○目標と実施プログラム(☆は重点的取組みとして位置付けた目標)
- ☆①「地域貢献研究センター」(仮称)の設置による産学官の連携、臨床分野との連携協働の推進
 - ②学問領域の枠を超えた総合的支援の推進
 - ③ヒューマンサービスの実践に必要なネットワークづくりや教育と現場のクロスファンクションによる連携教育の強化・効果的な教育課程、組織の在り方の検討・実践

○具体的な取組

主な取組内容	2013	2014	2015	実践行動計画
①-1「地域貢献研究センター」(仮称)の設置、運営	設置	研究等推進	-	1-2,3
による「知」の拠点整備 (再掲)				7-8,8-1
①-2 産学官の連携、臨床分野との連携協働(再掲)	実施		-	7-8,8-1
①-3 地域貢献の推進(再掲)	調整	とりまとめ発信	-	8
①-4 学生の活動支援	支援		-	6-6-
②③教育課程、組織のあり方の検討・実践(再掲)	検討	-	実践	2-1

(4) 国際交流・国際貢献プロジェクト

- ○目標と実施プログラム(☆は重点的取組みとして位置付けた目標)
 - ①アジアからの留学生を積極的に受け入れ、日本人学生の海外での異文化体験や海外留学をサポートする体制の整備
 - ②教員による国際交流活動による教育研究活動の国際化の推進
- ○具体的な取組

主な取組内容	2013	2014	2015	実践行動計画
①-1 留学生の自助的組織設立支援	支援			6-2-1
①-2 米軍基地横須賀米海軍病院との交流推進	調整実施		-	8-6
①-3 プノンペン大学との学術研究交流推進	実施		-	8-6
② ベトナムにおける栄養教育普及支援	準備調整	-	実施	8-6

(5) 大学運営プロジェクト

- 〇目標と実施プログラム(☆は重点的取組みとして位置付けた目標)
 - ①ヒューマンサービスの実現に相応しい質の高い入学者の確保
- ☆②県民のニーズと時代の要請を的確にとらえ、変化に対応できる個性豊かで魅力あふれる大学づく りに向けたより開放的で効率の良い学習者中心の大学運営の推進
- ○具体的な取組

主な取組内容	2013	2014	2015	実践行動計画
①-1 編入学の見直し	準備・調整	準備·募集	実施	5-2
①-2 推薦等選抜制度の見直し	検討調整			5-2
② 地方独立行政法人への移行の検討	検証検討		-	10-4